

令和５年度第２回眺望景観検討部会における主な意見 (中間とりまとめに反映した内容)

１ 眺望点（視点場）の設定について

(1) シークエンスの中で次の２つは気になるので視点場に追加する。

- ・ 慰霊碑側面からの眺め：慰霊碑側面の上方にツインタワーが重なって見えるポイント
- ・ 相生橋からのドームの眺め：相生橋の途中で、原爆ドームの円蓋部の上方にツインタワーが重なって見えるポイント

→ ページ番号２－２２、２－２３、３－１に反映

(2) 本通の視点場は、将来的なことを考えれば、i の本通交差点とは逆の「計画建物の東側からアーケード越しに平和記念公園を感じる視点」が重要で、新たな視点場として追加する。

→ ページ番号２－２２、２－２３、３－１に反映

２ その他

(1) 計画建物の素材によっては、西日など太陽の反射光の害が出てくるおそれがあるので、原爆ドーム・平和記念公園側への影響、周辺地域への影響及びツインタワー相互への影響について検討すること。原爆ドーム及び原爆死没者慰霊碑と重なって見える場合の対策について検討すること。

→ ページ番号２－３７、３－１に反映

(2) e：原爆ドーム正面と、f：相生橋の考察について、建設される計画地は決まっているので、「原爆ドームと一定の距離を保つことで、原爆ドームへの圧迫感を感じさせない」を、「原爆ドームと一定の距離が保たれていることで、原爆ドームへの圧迫感はない」とする。

→ ページ番号２－２８に反映